

「テクノさかき産業用地開発事業における官民連携に関する協定」締結



▲(左から) 山村町長、廣田一博代表取締役

7月28日(金)、町と(株)第一土建コンサルタントの間で、「テクノさかき産業用地開発事業における官民連携に関する協定」を締結しました。

この協定により、同社が町内に計画する「テクノさかき産業用地」約3・7ヘクタールの造成にあたり、相互に連携協力し、役割を分担することで事業の円滑な推進を図り、地域産業の振興につなげていきます。

坂城農業振興地域整備計画総合見直しに係る地域説明会を開催します

坂城農業振興地域整備計画は、「農業振興地域の整備に関する法律」に基づき、農業を振興すべき地域の指定と、当該地域における基盤整備等の施策を計画的に推進することを目的に定めたものです。

町では、今年度、計画全体の見直しを進めており、下記のとおり地域説明会を開催します。申込みは不要ですので、気軽にご参加ください。

《説明会日程》

日時	会場
9月19日(火) 午後7時～	坂城テクノセンター
9月20日(水) 午後7時～	上平公民館 (坂城町ふれあいセンター)
9月22日(金) 午後7時～	役場講堂(3階)
内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆農業振興地域制度について ◆農業振興地域整備計画、農用地区域の見直しについて

◎問い合わせ先 商工農林課農業振興係
☎82-3111(内線156) 直通75-6207



1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)が世界保健機構(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定、2012年からは、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、「認知症」に関する普及啓発を行っています。日本は、諸外国に例を見ないスピードで高齢化が進んでおり、認知症の方は2025年には約700万人に増加するという推計もあります。このような中で、皆さんひとりひとりが認知症に関する正しい知識や、認知症の方に関する正しい理解を深めることが大切となっています。

「認知症」って？

「認知症」とは、さまざまな脳の病気により、脳の神経細胞の働きが徐々に低下し、記憶や判断力などの認知機能が低下して、社会生活に支障が出ている状態をいいます。年齢を重ねるほど、発症する可能性が高まり、今後も認知症の方は増え続けると予想されます。また、65歳未満で発症する認知症を「若年性認知症」と呼んでいます。認知症は誰もがなりうる病気です。早期発見と治療が大切です。気になる症状がある方は早めに専門の医師に相談しましょう。もし専門の医師が分からなかったら、地域包括支援センターにご連絡ください。

相談できる場所はありますか？

認知症やもの忘れで心配なことがある方は、地域包括支援センターにご相談ください。また、次の窓口では電話相談を行っています。

相談窓口	電話番号	受付時間
認知症の人と家族の会 長野県支部	026-293-0379	月～金曜日 午前9時～正午
若年性認知症コールセンター (長野県宅老所・グループホーム連絡会)	23-7830	月～金曜日 午後1時～8時 (祝日、年末年始を除く)

詳しくは、地域包括支援センターに聞いてみてね。



◎問い合わせ先 地域包括支援センター ☎82-3111(内線137・138) 直通75-6205